

## Q1 スモーキーマウンテンとは？

マニラ市トンド地区にある、ごみ捨て場と、その周辺スラムのこと。約6500人もの人々が暮らし、働いています。

トンド地区は、東南アジア最大のスラムの1つ。マニラ首都圏から出るごみが分別されずに、毎日運ばれてきます。



## Q2 住民の生活は？

多くの住民の生計手段は、ごみ拾い。

換金可能な空き缶、ビン、鉄などを拾い、換金します。不衛生な上、常に危険と隣り合わせの仕事です。収入は1日たった200円～500円程度。病気やケガをしてもなかなか治療を受けることができませぬ。多くの子が幼い頃から働いており、小学校すら卒業できない子どもも少なくありません。

いつ立ち退きを迫られるかわからない...

住民は土地の所有権を持っておらず、所有者である政府から、いつ立ち退きを迫られるかわからない非常に弱い立場にあります。

## Q3 なぜスモーキーマウンテンで暮らし続けるの？

住民の多くは農村出身者

多くの住民は、農村での生活に困窮し、よりよい職を求めマニラに移住してきました。しかし、都市でもなかなか仕事が見つからず、住む場所も確保できず、スモーキーマウンテンに定住するようになりました。

ここでの暮らしに満足している住民はいません。しかし、故郷に帰る交通費を工面することも難しく、ごみ拾い以外の仕事に就くことや、他の地域に引っ越すだけの経済的な余裕もないために、人々はこの地で暮らしています。

# 知ってください、スモーキーマウンテンのこと。一筆でも多くの署名につながるように。



「立ち退きの不安で、なかなか眠れないし、食事も喉を通らない」。それでも、私たちに笑顔で迎えてくれるマニラさん。

私たちと一緒に、立ち退きに「ノー」と声を上げてください。日常を守りたい、私たちの願いは、ただそれだけです。

住民組織SSDN代表 マルー・ヴァリエ

ここは、他の人にとっってはただのゴミ山かもしれませんが、でも、ここは私たちが大切に築いてきた「生活の場」です。最初は不衛生で地獄のようだった環境を、努力して少しずつ改善してきたのです。私はここから立ち退きたくありません。

私たちは人が捨てたものを、ただ再利用して静かに生きています。これまで2度の立ち退きを経験しましたが、政府は私たちのなげなしの家財道具をゴミとしてしか扱いませんでした。立ち退きは私たちのすべてを破壊します。

アクセスは立ち退き反対を訴える署名活動を始めました。フィリピン政府は国民の声に耳を傾けてはくれません。特に私たちのような土地を持たないスラム住民は、到底国民として正しく扱ってはもらえない。政府は主要な先進国からの声により敏感です。あなたの署名が最後の力になるかもしれない。どうか私たちに、協力してください。

## Q4 立ち退き問題とは？

都市スラムに住む住民の多くは土地の所有権を持っていませんが、長年にわたる要求の結果、居住権が認められるようになっていきます。

2011年11月、スモーキーマウンテン地区の土地所有者である政府は「政府が抱える債務返済のため、この土地を民間企業に売却する」と住民に通知し、既に政府の関係機関は立ち退きの対象世帯を把握するための住民台帳づくりを済ませました。

土地を購入する予定の民間企業は、地域一帯を再開発し、港湾整備、旅客ターミナルの建設などを計画しています。しかし住民への補償については一切触れられておらず、再定住地や補償金などが提供されるかどうかすら一切わかっています。

そのため住民はこの地から追い出されるのではないかという不安の中に置かれています。



スモーキーマウンテンには、ゴミ捨て場から拾ってきたベニヤ板やビニールシートなどの廃材で作られた手作りの家が並んでいる。

## Q5 住民が望んでいることは？

住民の願いは、今暮らしている地域に残り、地域を発展させていくこと。

人々にとって最も大切なことは、家族と一緒に暮らすことのできる住まいと家族を養っていくための最低限の生計手段です。それらが確保できない場所への移住を彼らは望んでいません。

## Q6 補償や再定住地は提供されないの？

マニラ首都圏では数々の都市スラムで立ち退きが行われており、近年では、何らかの補償や再定住地が提供されるケースが増えています。しかし、その条件はほとんどのケースが好ましいものではありません。

リサール州のある再定住地では地元就職機会はほとんどなく、首都圏まで通勤しようにも、片道2時間以上かかる上、往復の交通費でその日の収入の半分以上が消えてしまいます。提供された住居も月賦払いでの購入が前提となっており、支払いができなくなり、家を明け渡す世帯も少なくありません。

**実際、再定住地での生活に困窮した住民が職を求めて再び都市に出、また別のスラムに移住するというケースをよく耳にします。**